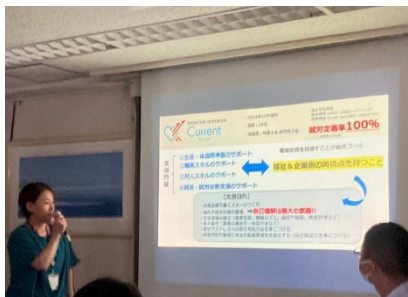


2023 年度

第 1 回研修 8/25 開催

『ひとりひとりの「働きたい」を実現するために』 講師 「カレント」赤座恵美氏



・就労移行支援事業所「カレント」赤座恵美氏を講師にお招きし、ワールドカフェ方式のグループワークを行いながら、事例検討を行いました。

・様々なアイデア、意見が出され支援の幅が大きく広がる研修となりました。

・普段関わりの少ない就労移行支援の内容を伺うこともでき、大変貴重な時間になりました。
赤座さんありがとうございました！！



2023 年度 福祉情勢研修

1/24（水）、パイ焼き窯にて、「福祉情勢研修」を開催しました。

講師に、社会福祉法人・東京コロニー 井上忠幸様をお迎えし、次年度の報酬改定を中心にご講義いただき、グループワークを行いました。

改定に際して、明確な制度名、単位数の詳細などが出ていない段階ではありましたが、次年度に想定される項目について、法人全体で学ぶことができました。

就労分野、グループホームでの制度改正、新設される就労選択支援などを解説いただき、貴重な学びの場となりました。

グループワークでは、職員ひとりひとりが情報を得ようと、前向きにワークに参加していました。



制度の話は、難しい部分もありますが、井上さんのお話がわかりやすく、職員が関心を持つきっかけになっています。

職員間でも話し合っていければいいなと思います。

井上さん
ありがとうございました！！

はる 研修委員会

2023 年度 はる実践報告会

毎年恒例の「実践報告会」が3/1（金）
パイ焼き窯にて開催されました。

今年は、4年ぶりの対面開催でご家族、外部の方々
をお招きし、オンラインと平行して開催することがで
きました。



日々の実践を振り返り、支援の課題に向き合い、
共有することで、法人全体の支援力を強化する目的が、報告会
にはあります。

今年は、各事業所から3名の報告を聴くことができました。
すべての報告が印象深いものでした。

はるの職員が、この報告会を通じて得るものは、大きく2つあると考えます。

・ひとつは、発表を通じて「伝える力」を育てていくこと。
発表題材を決めて、構成を考え、聴く側が理解しやすいように
組み立てを行っていくこと。

このことは、日常の支援の場でも同様で、利用者の皆様に仕事内
容を、わかりやすく手順を追ってお伝えしていくことにつながって
いく、とても大切な作業です。



・ふたつ目は、職員が日頃、どのような支援を行っているのか、共有できること。
複数の事業所があり、仕事内容も異なる中で、他の職員が何に困っているのか、それに対し
どのような実践を行ったのか、共有しヒントを得ることできることです。

今後も報告会を通じて、支援力強化を目指していきたいと思えます。

ご来場、ご視聴いただいた皆様、本当にありがとうございました！
次年度も報告を続けてまいりますので、ぜひご参加いただきたく思います。

はる 研修委員会